

琉球大学学術リポジトリ

米国管理下の南西諸島状況雑件 要人往来（沖縄要人來日、訪米）

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-01-28 キーワード (Ja): 松岡琉球政府行政主席, 長嶺琉球政府立法院議長, 椎名外務大臣, 屋良琉球政府行政主席, 星琉球政府立法院議長, 愛知外務大臣, 訪米報告, 訪米及びハワイ訪問報告 キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43314

46
1
2
6
5
8

ソカヒ

大臣官舎審長長
備人電厚計
備文会管給

参調析企
参領旅移

参地中東
長北東西
参北北保
中南審歌
参西東洋
長西東

参審近ア
次総経國万

参質統
参政技二
國一理
参参協規

参政経科
長軍社専
参道内外
長文長

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

総番号(TA) 5740 主官
71年2月6日 9時45分 沖繩 発着 米北
71年2月6日 11時29分 本省 着 米北

外務大臣殿 高瀬(大使) 臨時代理大使 総領事 代理

ヤラ主席の上京

第176号 略 大至急

ヤラ主席は全軍労スト問題につき本土政府にこん請致した
きぎこれあり。本日午後上京することと相成りたり。つき
ては本日(6日)よる。または明日日よう(7日)何時な
りとも山中大臣にぜひともはいしお願い申上げたき由につ
き。御多用中恐縮なるもまげて御引見親しく御ちよう取相
成度く。右本使よりも特にお願ひ申上げたきにつき。然る
べく措置願ひ度し。なお、当地の緊迫せる状況にかんがみ
主席は日よう(7日)よる。遅くとも月よう(8日)午前
中に帰任せしめたく思料しおれり。

(了)

外務省

ソカヒ

大臣官舎審長長
備人電厚計
備文会管給

参調析企
参領旅移

参地中東
長北東西
参北北保
中南審歌
参西東洋
長西東

参審近ア
次総経國万

参質統
参政技二
國一理
参参協規

参政経科
長軍社専
参道内外
長文長

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

総番号(TA) 5752 主官
71年2月6日 11時58分 沖繩 発着 米北
71年2月6日 13時10分 本省 着 米北

外務大臣殿 高瀬(大使) 臨時代理大使 総領事 代理

主席上京

第177号 略 大至急

往電第176号に関し
主席より、総務局長滞同、6日NW/O便で上京するので
。8日にはぜひ山中長官のほか貴大臣に全軍労問題及びど
クガス問題でお目にかかりたい旨申し越したので冒頭往電
で申進の事情もあり、御会談実現方特に御配慮相成りたい
(なお、主席一行は8日中にも当地に帰任したい意向であ
る)

(了)

(小野瀬字交前平倍課)

外務省

外務省電信案 (分類)

機密表示 (極秘・秘の朱印)	符号表示 暗 略 平	総第 06 106 号
(印)	第 9 / 号	昭和 6 年 2 月 6 日 時 分 発
大至急	大至急・至急・普通・LTF	発電係 12

大臣 初子 政務次官 事務次官 外務審議官 外務審議官 官房長	主管 アメリカ局長 参事官 北米才一課長	主管局部課 (室) 名 北米1 起案 昭和 6 年 2 月 6 日 電話番号 2464
--	-------------------------------	---

協議先
総務課
JN

在沖高根 大使 臨時代理大使
総領事 代理 あて 外務 大臣 発

電 在 大使 臨時代理大使
報 在 総領事 代理 あて

件名 屋良主席の上京

貴電才177号に因り

屋良主席に次のとおり伝達あり。後

1. 本大臣は 8日 2時から 30分向院内において
会見す。

2. 山中大臣は 8日 昼食後に会見す。 (3)

電信局長
C277
59

海 濟

(※印刷内は電信課記入)

(昭和四二・七一改正)

GB-1

ソカヒ
 大政事外外候請
 務次典房
 臣官官審審長長
 機機人電原計
 書文会營給
 調査長領移長
 参企折騰
 参領際移
 参中東
 参北東
 参北北
 参一
 参西東洋
 参西東
 近ア長経
 参審近ア
 次総経國資
 長経協長
 参實総國万
 参政技二
 参國一理
 参条協規
 参政経科
 参軍社専
 参道内外
 一二

総電は210 send up 22時
 1114 本台
 22時

注意
 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

総番号(TA) 24628
 71年 月 日 17時 53分
 71年 5月 16日 17時 58分
 主管 米北
 外務大臣殿 南 臨時代理大使 総領事 代理
 ヤラ主席の上京
 第517号 極秘 至急 (ゆう先処理)
 往電第468号に同じ
 1. ヤラ主席は20日午後当地発上京する。
 2. 同主席上京の目的は、総理、貴大臣並びに総務長
 にお目にかかり、段々の御努力に対し感謝の意を表すると
 共に、おきなわの後世の歴史のために申し上げべきことを
 書物にして持参することにある。
 3. 同主席は2/日全日を面会のために当てているところ
 。上記の面会のアレンジ方お願いする。(その他面会すべ
 き先があれば右も同様)なお、ヤラ主席は18日から上京
 している屋敷長と一語に面会することはかんべん願いたい
 と述べているので同主席が単独で面会し得るようお取計ら
 い願いたい。
 4. 本件は本使とヤラ主席との間にて(ヨッダ・ジミン氏
 ちゆうかい)決めたものなること、上京の予定について
 はヤラ主席が適当と思ふ時まで秘密に願いたい。
 5. なお、当地の特殊事態にかんがみ本件上京が今後絶対

大正10年20日
 主席と合意した
 理由
 御同席
 主

極秘

注意
 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

に変わらないとは所言し難いが、本使としては同主席に約束
 を実行せしめるべく極力努力致す所存である。
 (丁)
 2-
 (千葉澤長に連絡済16日1830 電信課)

